



石橋 達八 議員 (無党派)

一括質問方式

起業総合支援センターの創設は

「心の体温計」のシステム導入の考えは

問 人口減少の歯止め策や定着を図るためにも、地域産業の振興が求められる。遠野で創業を志す若者や女性、市外から創業を希望する方を支援する拠点の必要性はないのか。

答 現在、当市では、産業振興に関する制度や施策の専門知識を持つ経済産業省東北産業局の職員3名を産業振興アドバイザーに委嘱し、起業の際の補助金等、産業振興活用施策について具体的指導、

助言を頂いている。また、商工観光課に起業を希望する方の相談、起業の雇用ニーズ等の情報収集、求職者やU・Iターン希望者の就職支援、雇用、労働に関する相談にも対応している。

問 不在者投票に「外部立会人」制度の導入が市内7施設中1カ所で行われる。



和やかな雰囲気のなか行われたICT健康塾参加者の集い

問 「心の体温計」のシステムは、市のホームページにアクセスし、簡単な質問等に答えることでメンタルな健康を診断できる。うつ病対策、自殺予防対策、いじめ対策など、事態が深刻になる前の手段として寄与するとされる。導入の考えはないか。

答 本年6月30日から公職選挙法等の一部を改正する法律の施行に伴い、「外部立会人」を

実施したのは県内13市中、当市のみであった。今後の課題として、関係機関と連携を図りながら、外部立会人制度の充実に向け、努力していく。



織笠 孝之 議員 (遠野一新会)

一問一答方式

※ダストドラム方式とは…各種の収集車で収集された一般廃棄物をダストドラムに貯留し、大型パッカー車に積み替えて輸送する方法のこと。

(仮称) 岩手中部広域クリーンセンター遠野中継施設の今後の状況は

市エネルギービジョン策定プロジェクトとは

問 中継施設の着工・供用開始の時期はいつか。

答 26年2月に地区基地に係る契約議決を受けてから工事着工をし、27年10月に供用開始となる。

問 ダストドラム方式でゴミ処理をすることによって、近隣地域居住環境へどんなメリットがあるか。

答 ドラム内でゴミの一時貯留が可能なので、一時的なゴミの増量にも対応できる。ゴミピットに溜めると悪臭の原因になるが、ダストドラムであれば悪臭を抑えることができる。



綾織町にある遠野市清養園クリーンセンター

問 放射能汚染牧草の処理について、その見通しと構成市町との具体策は。

答 11月15日現在、汚染牧草約300tの焼却処理を終え、現在のペースでは処理完了まで4年間掛かる予定で、クリーンセンターの利用開始後の対応を4市町長や関係機関と協議を進めている。

問 エネルギービジョンのプラチナ構想とは。

答 プラチナ構想とは、前東京大学総長の小宮山先生が提唱したもので、全国が一緒になって、新エネルギー活用策を模索しようというものである。

問 遠野の地域特性を活かした新エネルギー導入は何か。

答 新エネルギーへの取り組みは、今までも議会で議論されており、よく見極めて展望を見つけていく。

問 市民の負担を考慮し、有料化は慎重に考えなければならぬ。今後は消費税の導入による歳入等、内部検討しながら、議会との議論

問 清養園クリーンセンターのゴミ焼却施設が終了後の保養センター等エネルギーの総合整備計画は。

答 清養園クリーンセンターの焼却施設が終了後は、保養センター等エネルギーの総合整備計画は、今までも議会で議論されており、よく見極めて展望を見つけていく。